

<報道発表資料>

2018年12月1日

2019年度 富士山測候所の利用公募について

—標高 3776 ㉞、日本で一番宇宙に近い研究室を利用してみませんか—

富士山測候所を活用する会は、2019 年度富士山測候所を利用する研究計画、活用計画及びトライアル利用計画の公募を開始します。多数の皆さまからのご応募をお待ちいたしております。

1. 応募種別

- (1) 研究計画（学術科学研究の場合）
- (2) 活用計画（学術研究以外の場合）
- (3) トライアル利用（初めての利用の場合）

(注 1) このほかに学生だけを対象とした学生公募助成は 2019 年 4 月 1 日に募集します。

2. 受付期間

- (1) 受付開始 2018 年 12 月 3 日（月）から
- (2) 受付終了 2019 年 1 月 31 日（木）まで

(注 2) 屋外に観測機材等を設置しない事業（現状変更申請を必要としない事業）については 4 月 1 日から第 2 次公募を行います。

3. 応募資格

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会の理念に賛同し、富士山測候所を研究・教育等に活用することを希望する個人または団体

4. 応募先

認定 NPO 法人富士山測候所を活用する会事務局

5. 応募方法・送り先

下記のメールアドレスに研究・活用計画申請書またはトライアル利用計画書(Word)を添付してお送りください。

E-mail：npofuji3776@yahoo.co.jp

研究活用計画申請書および記入要領のダウンロード

- ↓ [様式 研究・活用計画申請書 2019\(Word\)](#)
- ↓ [様式 トライアル利用計画申請書 2019\(Word\)](#)
- ↓ (参考)[研究・活用計画申請書記入例\(PDF\)](#)

(注 3) 研究計画・活用計画とトライアル利用計画とは別様式の申請書となっています。また、今年度から書式を大きく変更しましたのでご注意ください。

6. 審査について

NPO 内部の学術科学委員会および活用委員会のそれぞれの審査委員で構成される審査会を経て、採否を決定いたします。

また、審査・選考にあたり、事前にヒアリングをさせていただく場合もありますので、その場合はご協力をお願いいたします。

7. 審査結果について

審査結果は、2019 年 3 月中旬に各申請者に書面で通知するほか、採択された件名についてはホームページで公開いたします。

8. 研究成果の報告について

(1) 研究速報の提出

研究成果は、2019 年 9 月末までに「研究速報」を提出していただきます。様式は別途提示いたします。なお、「研究速報」はホームページで公開いたします。

(2) 成果報告会での発表

2020 年 3 月（予定）に第 13 回成果報告会を開催しますので、発表（口頭またはポスター）していただきます。

(3) 学会等での発表

富士山測候所を利用した研究成果による①論文(査読付きの研究論文)、②解説,総説,紀要、③講演,学会発表(口頭およびポスター)がある場合は、その概要（タイトル等を報告していただきます。概要はホームページで公開いたします。

[研究活動>論文・学会発表データベース](#)

(注 4)学会発表等の概要報告項目

①論文	発表者、タイトル、雑誌名、年、巻号、掲載ページ (pp. **-**)
②解説,総説,紀要	発表者、タイトル、雑誌名、年、巻号、掲載ページ (pp. **-**)
③学会発表	発表者、タイトル、イベント名、開催場所、年月日

9. 参加負担費用・その他

参加負担金として富士山測候所利用料金を負担していただきます。

↓ [夏期観測特設サイト>測候所利用料金 2019](#)

(注 5) トライアル利用については、基本料は免除されます。

10. よくあるご質問

ホームページの以下のページを参照ください。

[よくあるご質問>6.富士山測候所の利用手続き](#)